

○三陸北部森林管理署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成29年6月8日(木)に三陸北部森林管理署管内の南田代山国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から2名が参加してきました。

当日は出発する朝から雨が降っており、現地に着いても残念ながら雨は止むことはありませんでしたが、総勢60名近い参加者による検討会となりました。

三陸北部森林管理署管内はカラマツの造林地が多いため、現在、生産量の大部分を占めており、今回の会場もそのカラマツの生産事業現場でした。

はじめに用意してある10本のカラマツ4m材を、特に曲がりの欠点から、一般材か合板材または原料材かについて検討及び意見交換を行いました。次に森林作業道の作設について説明があり、最後にハーベスタによる伐倒の実演がありました。

青森事務所からは最近の情勢を踏まえた採材の指導及び情報提供をさせていただき、大変有意義な現地検討会に参加させていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

